



目的別 / 1日研修

Revised

研修指導者スキルアップ

研修指導技術の向上を図る

- 本研修の概要とねらい
職場内の研修指導者・講師向けのスキルアップ研修です。
職場内講師の役割を再認識し、研修指導技術の向上を図る内容となっています。
- 主なコンテンツ
研修講師の役割・内部講師の役割、講義の効果的な進め方、講師のための伝わる話し方、アイスブレイクの手法・効果的な取り入れ方、研修とファシリテーション・ゲーム型研修の事例（詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください）
- 演習/実習の内容
・筆記ワーク、グループワーク、発表ワーク等 多数
- 受講対象(推奨)
内部研修担当者
- 講師からの一言
元ラジオ局アナウンサー・報道記者による研修指導者フォロー研修です。
講師はアナウンサーとして長年スポーツ実況や報道番組を担当したほか、報道記者としての取材や、災害報道、ラジオドキュメント制作を経験しており、数々の具体例を、説得力を持ってお伝えすることが可能です。
研修指導の基礎項目に加え、放送現場経験者ならではの情報を紹介し、事例紹介やワークを織り交ぜ、受講者の研修指導技術向上をサポートします。



一般社団法人 日本経営協会講師
高木 圭二郎(たかぎ けいじろう)

一般社団法人日本経営協会講師。フリーアナウンサー。

マスコミ対応・危機管理、メディアトレーニング、広報PR、企画力向上、ビジネスコミュニケーション、プレゼンスキル等をテーマに多数の自治体や企業で研修を実施。

講師は茨城県内の記者クラブ取材や数々の災害報道を経験しており、具体的な事例を説得力を持ってお伝えするスタイルに定評があります。

本講師の他の研修

- 危機管理
- マスコミ対応
- 広報PR

研修指導者スキルアップ

1日研修タイムテーブル案

時間	プログラム	技法・進め方
9:15	◆ オリエンテーション ・講師挨拶、研修目的の共有、相互挨拶	
	1 研修指導概論 研修講師の役割 ・ 内部講師の役割 ●研修の意義・主役の確認 ●内部講師の使命、心構え 【ワーク】 研修指導 現状確認（筆記・発表）	【講義】 【個人ワーク】 【グループワーク】
	2 研修実践手法 講義の効果的な進め方 ●研修シナリオ構成ポイント ●会場設営、講師の立ち位置 ●教え方の手法 ティーチング・コーチング 【ワーク】 指導内容・対象確認(筆記・発表)	【講義】 【個人ワーク】 【グループワーク】
12:00	3 講師のための伝わる話し方 ●話の組み立て方 時系列、逆三角法他 アナウンス技法 / 非言語情報 / 話し方 ポイント集 【ワーク】 スピーチワーク（選択制・筆記・発表） 2-3分 A:ミニレクチャー B:部下後輩に伝えたい事	【講義】 【グループワーク】
	＜ 昼休憩 60分 ＞	
13:00	4 アイスブレイクの手法 効果的な取り入れ方 ●アイスブレイク 意義・目的 / 実施時の注意項目 【ワーク】 ミニクイズ、脳トレジャンケン、拍手リレー、 スピーチワーク GOOD&NEW 他	【講義】 【グループワーク】
	5 研修とファシリテーション ゲーム型の研修事例 ●研修でのファシリテーション 意義説明 【ワーク】 もんじゅワーク(課題・解決案記載)、 防災ゲーム クロスロード	【講義】 【グループワーク】
15:00	6 スピーチワーク + フィードバック 【ワーク】 スピーチワーク（選択制・筆記・発表） 3-5分 A:ミニレクチャー B:部下後輩に伝えたい事 フィードバック（ポストイット活用）	【グループワーク】
16:20	7 ポイント指導 ・ 補足説明 研修時のトラブル対処法	【講義】 【個人ワーク】
17:00	【ワーク】 研修指導 アクションプラン(筆記・共有)	【グループワーク】

■ワンポイントメッセージ

- ◆アナウンサーの視点で研修指導の話法や指導技術を丁寧に説明します。研修指導の技術を網羅的に向上させます。
- ◆講師はラジオ局のアナウンサー、ディレクター、報道記者の経験者。放送現場の研修や育成事例など、具体的且つ実践的な情報提供が可能です。
- ◆発表型のスピーチワークなどワーク重視型の研修です。午後はアイスブレイクやゲーム型研修も織り交ぜ、多彩な研修手法をお伝えします。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>